

# 令和4年7月臨時議会に提案した予算案

2022. 8. 2記者会見資料

## 事業名

①「空飛ぶクルマ」も見据えた救急搬送・医療システムの構築

可決

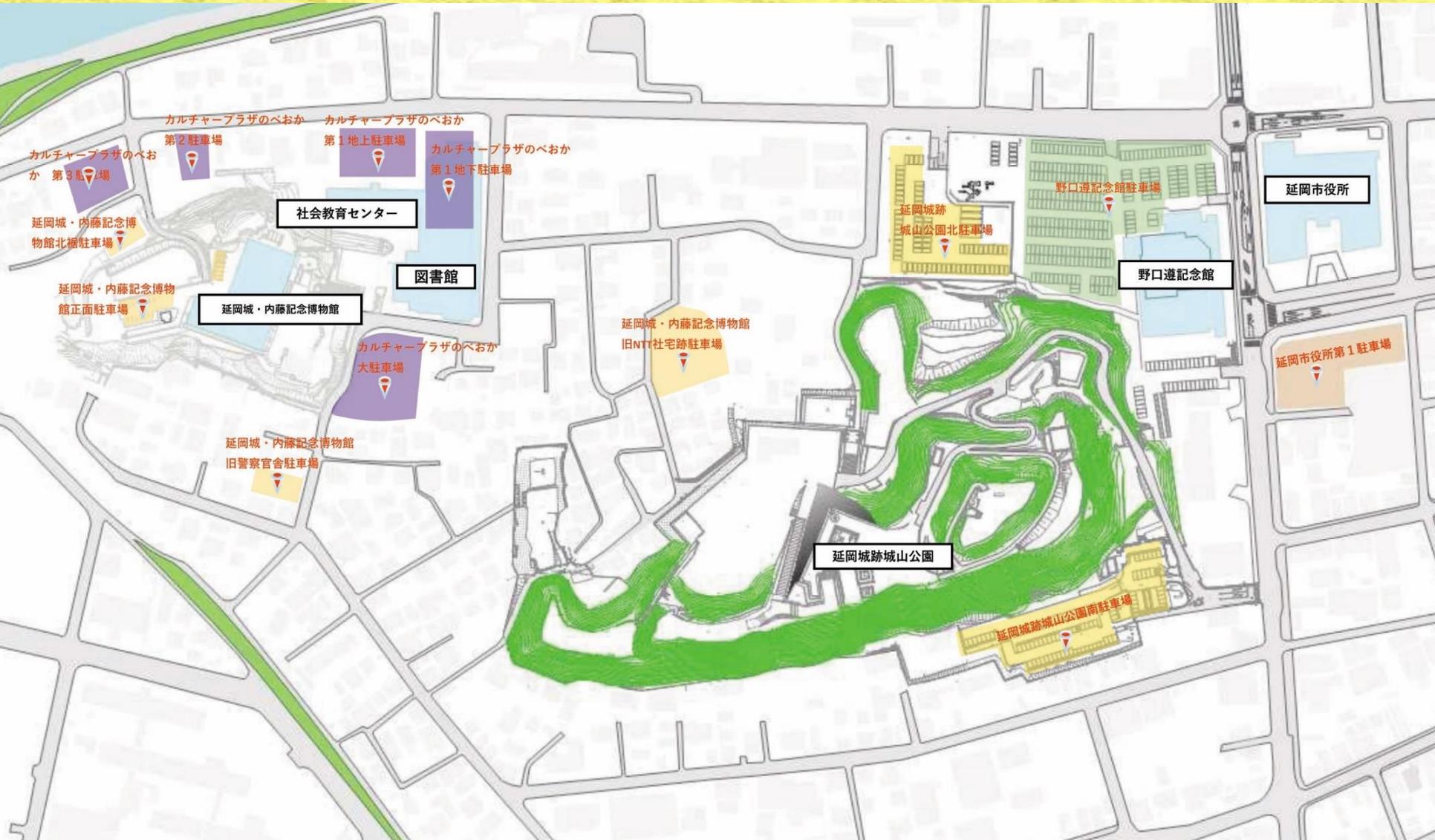
②北浦町茶産業調査分析

可決

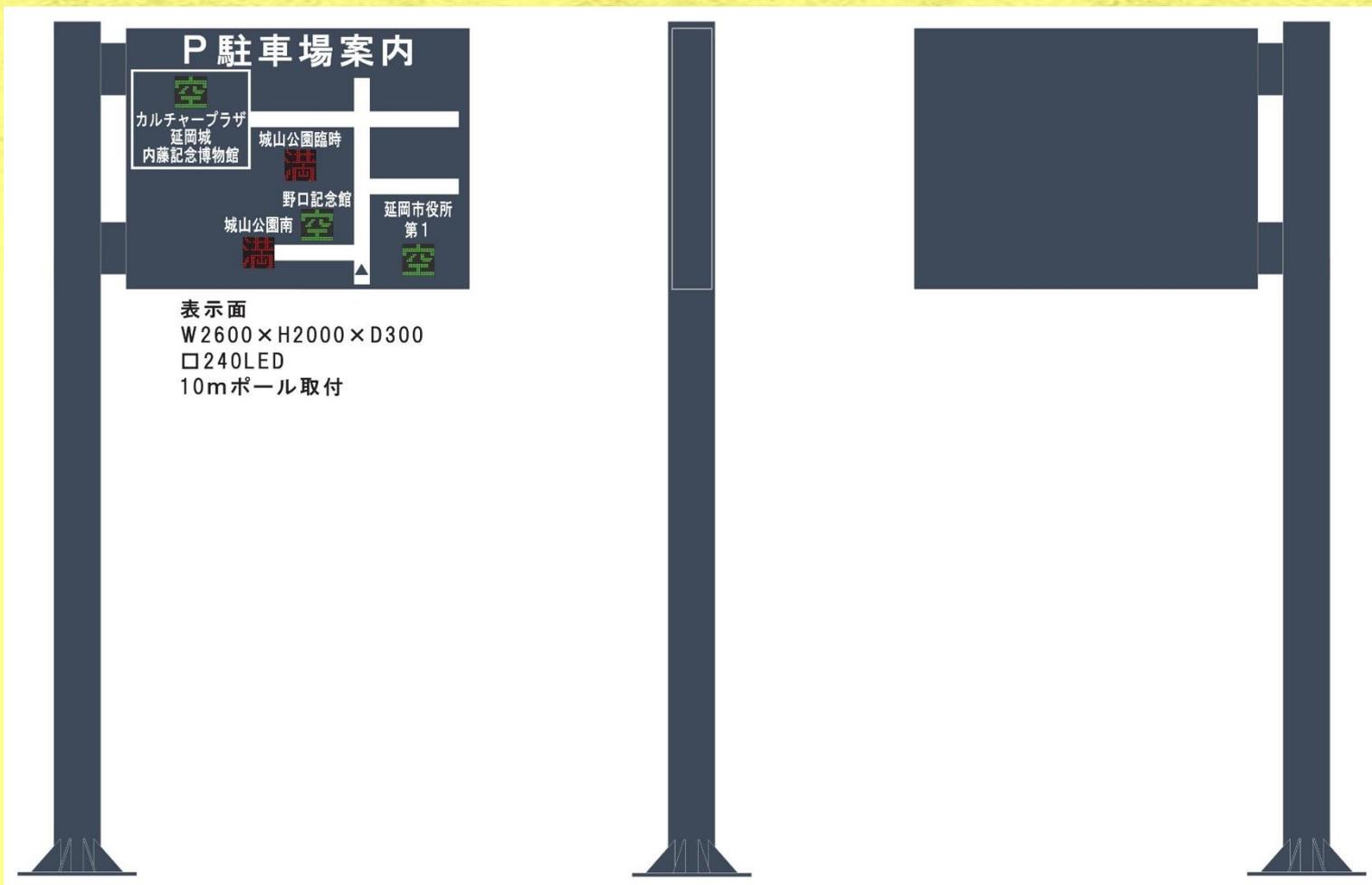
③延岡城・内藤記念博物館などの周辺の駐車場管理運営システム・大型表示板整備等事業

否決

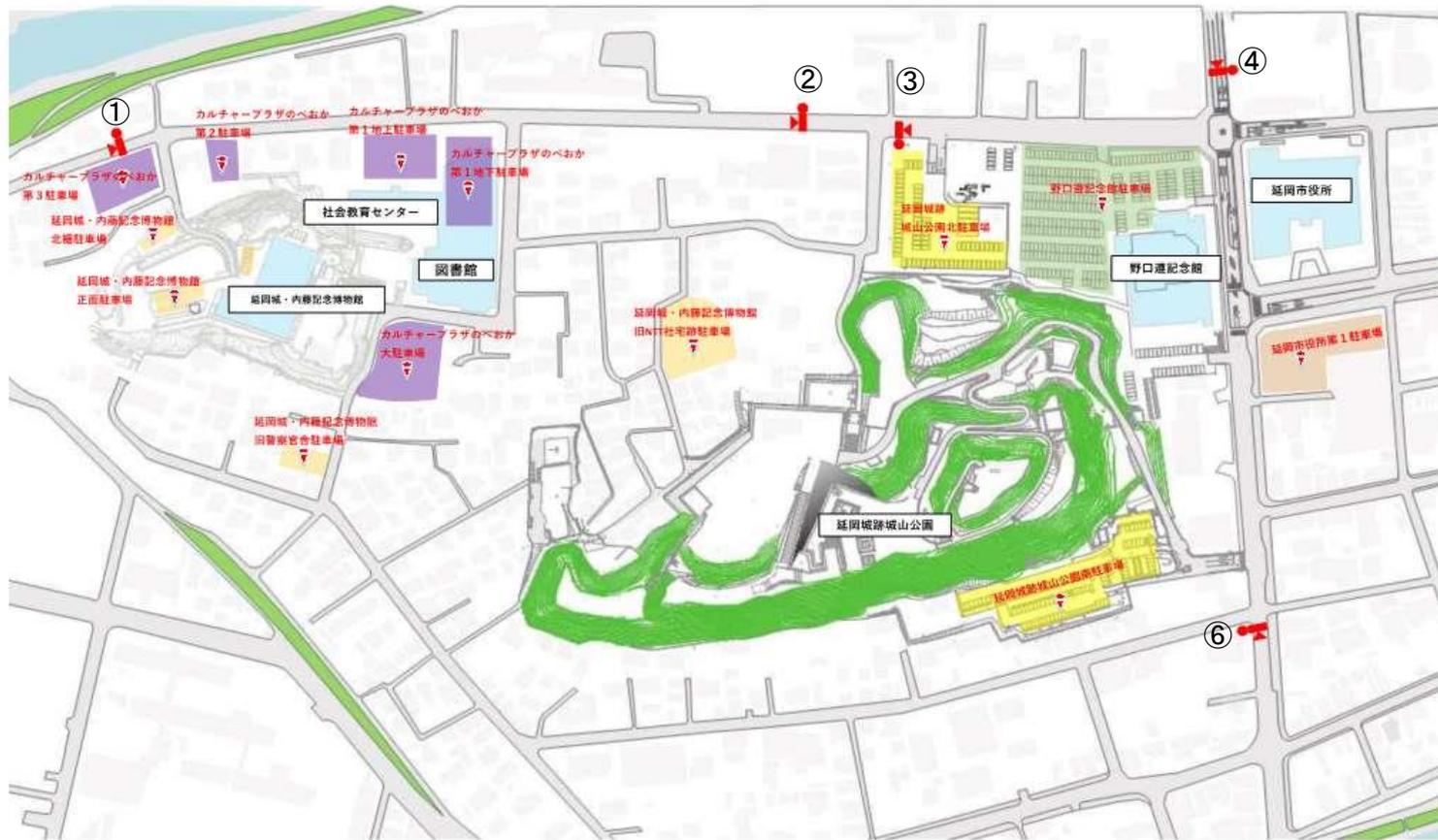
# 駐車場の位置図



# 広域満空表示看板（イメージ）



# 広域満空表示板位置図 (予定：6箇所)



# 費用対効果

## 【事業効果】

システム及び施設整備予算が可決された場合  
後年度のシステム運用費用を最大6,495千円、

誘導員4名21,416千円

年間 約28,000千円

(予算が可決されなかった場合)

誘導員配置のみによる駐車場案内で対応

年間 約93,000千円

# 議会の附帯決議では解決できない課題 (その1)

## 1. 駐車場台数の不足の解消等

駐車場として確保できる土地はほとんど無く、立体化についても高さ・面積制限のため台数の増加が見込めないことから抜本的な解決は難しい。

むしろ、駐車場が複数個所となっているため、そもそも駐車場はどこにあるのか、またどこが空車でどこが満車か、また空車の駐車場に行くためにはどの方向に行けば良いか、などの案内をわかりやすく示すことが必要。

- 市が提案した駐車場管理システム・大型表示板整備事業の一日も早い実施が必要。

# 議会の附帯決議では解決できない課題 (その2)

## 2.信号機の改善、右折レーン設置等について

これまでも検討しているが、右折レーンの設置は事実上難しく、信号機の改善や歩道の拡幅などの実施には警察等の協議も必要のため時間がかかる。また、地権者との交渉も必要である。

- 信号機の改善や道路整備等を進めると共に市が提案した駐車場管理システム・大型表示板整備事業の一日も早い実施が必要。

# 議会の附帯決議では解決できない課題 (その3)

3. 当面の間は、案内看板や誘導員による対応  
年間約9,300万円かかる方法を継続  
することは財政負担の面からも問題。

また、この方法ではそもそも駐車場はどこに  
あるのか、またどこが空車でどこが満車か、  
また空車の駐車場に行くためにはどの方向に  
行けば良いか、等が分かりやすく示せない為、  
問題が残る。

- 市が提案した駐車場管理システム・大型  
表示板整備事業の一日も早い実施が必要。